

「災害に強い」まちを目指して 市民一人一人が防災意識を 高めていきましよう。

9月1日「防災の日」に 消防サイレンを鳴らします



「防災の日」に
市内の消防施設
などに設置してあ
る消防サイレンに
て津波警報音を一
斉に鳴らします。
これは、消防サイ
レンの訓練を目的
としたものです。市民の皆さんのご理解をよろしく
お願いします。

サイレンが鳴るのは
午後2時46分です



日時 9月1日(木)14時46分(数十秒程度)
問合せ 石狩消防署警防課 ☎74・7113

講演会 地域の防災・減災と 安全安心のためのまちづくり

3月11日の大震災を受け、市でも津波や避難所を
含む、防災対策の根本的な見直しが始まりました。今
回は、その見直しの中心的な役割を担っていた加
賀屋教授を講師に迎え、これから防災対策を見直す
上での考え方や、市民の皆さんに知っていただきたいこ
とをテーマに講演会を開催します。申込不要。

日時 9月10日(土)11時～12時30分

場所 花川北コメン

講師 北海道大学大学院工学研究院

特任教授 加賀屋誠二氏

問合せ 総務課危機管理担当 ☎72・3190



定期普通救命講習会

心肺蘇生法や異物除去、訓練用
AEDを用いた講習会です。

受講者には「普通救命講習修了証」をお渡しします。

対象 中学生以上の市民または市内勤務者

日時 9月18日(日)9時～12時

持ち物 筆記用具 費用 無料

申込方法 事前に電話申込 ※当日受付不可

場所申込問合せ 石狩消防署警備課(花川北1-1)

☎74・7024



台風災害から身を守るために

この時期は、1年で最も台風の発生・接近・上陸が
多くなります。統計によると、年間で約26回の台風が
発生し、そのうちおよそ11回が日本に接近します。北
海道への台風の接近数はおよそ2回で本州に比べ
ると少ないですが、強い勢力を保持したまま接近・上陸
することもあります。

気象庁では、台風が接近し、災害の恐れがある場合
には、警報や気象情報を発表し、警戒を呼び掛けます。
テレビやラジオ、気象庁HPなどで最新情報をチェック
して、台風接近に備えてください。

接近前にしておきたいこと

- 避難場所、避難場所までの経路や危険な場所を家族
で確認しておく。
- 屋外の植木など飛散しそうなものは、屋内に片付け
ておく。

- 大雨による浸水や土砂災害の危険があるので、低い
土地や斜面のそばにいる方は早めに避難する。
- 高潮による浸水や高波が岸壁を越えてくるなどの危
険があるので、海岸付近にいる方は早めに避難する。
- ☛大雨や暴風の影響を受け始めたとき
 - なるべく外出は避ける。
 - 市からの避難指示や避難勧告などのお知らせに注意する。
 - 自ら危険を感じたら屋内の安全な場所に移動また
は避難する。
 - アンテナなどの補修のために屋根に上ることは絶
対にしない。
 - 増水した川や高波が打ち寄せる海岸や防波堤には
絶対に近づかない。

問合せ 札幌管区気象台 ☎011-611-0170

石狩湾新港で社会見学Ⅰ

石狩湾新港を拠点に操業する企業12社を、3回シリーズでご紹介します。今回はその第1弾！建設業・製造業・運輸業・卸売業・サービス業などジャンルもさまざまに、ふだんは見ることのできない、仕事の現場をのぞきます。



7
ページ

ある野菜を
カットする機械です。
その野菜とは？



8
ページ

この機械が
作るあるものは
生チョコで
大ブレイク！



この魚でつくる
調味料って一体
なんだろう？



6
ページ

奥行き10m
以上もある箱の中。
さて、どこでしょう？

9
ページ

